

# Department of Pediatrics, Tsukiyama Hospital

## 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000  
 E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp  
 ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はカタキ=キ=ホ=ドの@の上の^をshiftで変換)  
 携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

### 夏かせって？

夏に流行するカゼを総称して夏カゼと呼びます。夏カゼの代表格は、アデノウイルス感染症（プール熱を含む）、ヘルパンギーナや手足口病などです。今年はアデノウイルスとヘルパンギーナが流行しているため今回はそのお話をします。

### アデノウイルス感染症とは？

アデノウイルスは数年前から外来で検査ができるようになったためよく耳にするようになりました。アデノウイルスはいろいろな炎症を引き起こします。扁桃腺炎、肺炎、リンパ節炎、結膜炎、腸炎、膀胱炎など多彩な症状を示します。このうちプール熱（咽頭結膜熱）とは咽頭炎（のどが赤くなる）と結膜炎（白目が赤くなる）が強いものをさします。

### プール熱はプールが原因？

プールを介して流行したことがあるのでプール熱と言われるようになりましたが、現在はプールの水から感染することはむしろ少なく、普通の風邪と同様に唾液などが咳やくしゃみなどで飛んで感染することが多いとされています。流行しているからといってプールをやめる必要はないでしょう。

### 診断は？

数年前から検査ができるようになってきました。のどを綿棒で擦り付け十分ほどで検査結果がでます。しかし、初期の段階では診断できない場合も多いうえに、アデノウイルスではインフルエンザウイルスと違い、特別の治療法もないため全員に検査するわけではありません。

### 治療は？

高熱は続きます（1週間近く続くことも多い）が生命を左右するような合併症はほとんどありません。特別な治療法もありませんがノドの痛みが強い時など水分の摂取が悪くなれば点滴を行います。出席停止なの？

プール熱は症状がなくなつてからさらに2日間出席停止となり、登校・登園には証明書が必要です。ただし、目が赤くならないアデノウイルス感染症では出席停止とはならないため、証明書は必要ありません（学校や園によっても違う場合があるのでお確かめ下さい）

### ヘルパンギーナとは？

高熱のうえ、のどの奥に小さな水ぶくれができる夏かせです。検査があるわけではなく、診察所見で判断します。

### 治療は？

特別な治療法はありませんが、のどの痛みが強く、水分をとれなければ点滴で水分補給を助けます。注意は？

最初はぶつぶつがのどの奥だけであつたのに舌の前や歯ぐきにでてくる場合があります。この場合ヘルペス（紛らわしい名前です）というヘルパンギーナとは違う種類の感染症の可能性がありますので、口の前にぶつぶつがでてくれは再度受診させてあげて下さい。



今月の顔  
陽香ちゃん  
今日はしんどいね

### 月山病院小児科からのお知らせ

7月17日（月＝海の日）は9-12時で時間外対応させていただきます

月山病院小児科では4月から診察時間の改定を行いました、7月から下記のように診察医の変更を行います。

月曜日の夜診 17時-19時30分

守脇から月山啓

火曜日の朝、木曜日の朝 9時-10時

月山啓から守脇

	月	火	水	木	金	土	日
午前(9-12)	一診	月山啓	守脇	月山啓	守脇	月山啓	守脇
	二診	守脇					1.3週 守脇 2.4.5週 月山
午後(14-16)	予約診	守脇	守脇	月山啓	守脇	月山啓	交代
	夜診(17-19半)	一診	月山啓	守脇	月山啓	月山啓	月山啓
							二診 守脇

### 麻疹（はしか）と風疹の予防接種について

2006年6月2日から予防接種の制度が変更されています。（4月1日に変更されましたが再度変更になっていきます、ご注意ください）麻疹と風疹の混合ワクチンが開発され接種可能となり、原則としてこのワクチンを2回接種することになりました。1回目は1歳時に、2回目は就学前（来年少学校に入学される方）に接種することになり、本年より2回目の接種も開始されることになりました。2回接種になった理由は麻疹や風疹の予防接種が長期間の効果を発揮できなくなったため、2回接種しないと成人になった時にこれらの病気になる可能性があるからです。欧米では随分前から2回接種であり、2回接種することによってこれらの病気がほぼ認められなくなっています。また今回の改定では麻疹および風疹単独ワクチンの接種も公費負担として認められるようになりました。麻疹や風疹にかかったことがあったり、どうしても新しいワクチンが不安である方は単独ワクチンを接種して下さい。ただし公費負担していただける期間は混合ワクチンと同様であり、2歳以降は接種ができなくなっていることに留意下さい。もし接種していない場合は自費になりますが就学前まで待たず1回目の接種をしていただくことをお勧めします。